

生涯現役実現セミナー（重点分野就労支援編）

シニアが

製造業界で働くために

2021年9月22日（水）

アルプススチール株式会社

代表取締役社長

長谷川 茂

<http://www.alps-steel.com>

会社概要

- 社 名: アルプススチール株式会社
- 創 業: 昭和13年10月10日(1938年)
- 代 表 者: 代表取締役 長谷川 茂
- 資 本 金: 8,000万円
- 従業員数: 176名(平均年齢 36歳)
(男女比7:3)
- 業 種: 金属製家具製造業
- 年 商: 約27.4億円(令和2年11月)

本社・工場所在地

①【本社】
名古屋市中川区月島町14-14

②【工場】
名古屋市中川区月島町11-30

③【物流倉庫】
名古屋市中川区東起町3-55



①



②



③

取り扱い製品



更衣ロッカー



掃除用具ロッカー



壁面収納家具



スポーツジム向けロッカー

弊社を含む中小製造業の現状

昨今、新型コロナウイルス感染症が全世界で拡大したことにより、インバウンド業界や飲食業界は深刻な状況に陥っています。製造業界においても同様に、製造品目によって影響の度合いは違いますが、当社のようなスチール製のオフィス家具を製造しているメーカーでは10%程度売上が減少し、更に川下に当たる原材料のメーカーでは50%以上売上が減少したとの話も聞きました。

新型コロナウイルスによる環境の変化(新しい生活様式)に合わせた商品の開発や経営戦略を立て、業績の維持・拡大に繋げなくてはならない局面に立っています。

『環境の変化』

マスクの着用



テレワーク

ネット通販



弊社を含む中小製造業の課題 その①

『労働人口の減少』

製造業に限ったことではないのですが、日本では近年、少子高齢化による労働人口の減少が大きな社会問題となっています。中小企業の製造メーカーでは、人手不足で尚且つ人材の確保が困難だと頭を悩ましている経営者の方も多いと聞いています。



弊社を含む中小製造業の課題 その②

『生産現場でのIT活用の遅れ』

現在、製造業は第4次産業革命の渦中にあるとも言われています。しかし、日本の製造業ではIT技術の導入が遅れているのが現状です。これには、熟練技術者を中心に設備・機械のIT化に抵抗を持つ人が多いことやそれを使いこなす人材が不足してしまっているということが課題となっています。今後は、労働人口の減少により、更にそのような専門的な人材の確保が難しくなってくると予測されています。



専門的な人材が不足しており、生産現場のIT化が遅れている

新しいIT技術を使いこなすのが大変



弊社を含む中小製造業の課題 その③

『技能継承が進んでいない』

製造の現場では、熟練技術者の技能を若手に継承出来ていないことが課題となっています。

作業手順書やマニュアルを作成し、技能継承に取り組んでいますが、長年培った「カンやコツ」で仕事をしていることも多く、その暗黙知をマニュアル化することが難しいといった問題も多く聞かれます。

当社でも、マニュアル化に取り組んでいる最中です。その中で、作業者の感覚やコツで基準を作ることが難しいといった意見も出てきます。



当社で働くシニア層の割合

	10～20代	30代	40代	50代	60代	70代	全体数	男女比
男性	38	18	25	30	11	3	125	71%
女性	31	4	8	7	0	1	51	29%

当社で働くシニア（60歳以上）の割合は、約8.5%となっております。全体の4割近くが、高校を卒業して入社してきた10代～20代の若手社員となっております。また、全体の約3割が女性社員といったことも、金属製品を製造するメーカーとしては非常に多いと言われます。

現職者（シニア層）の働き方

性別	年齢	勤続年数	勤務体系	仕事内容
女性	70	44	フルタイム	プレス
男性	62	41	フルタイム	製品の入出庫
男性	70	39	月曜～金曜（8:00～12:00）	製品の入出庫
男性	71	38	水曜、木曜、金曜（8:00～15:00）	金型の修繕
男性	65	37	フルタイム	事務職（品質管理等）
男性	68	36	フルタイム	塗装の前処理
男性	60	41	フルタイム	プレス
男性	65	36	フルタイム	前処理
男性	68	33	フルタイム	プレス
男性	72	33	フルタイム	テーブル組付け
男性	64	37	フルタイム	事務職（経営企画）
男性	63	29	フルタイム	プレス、スポット
男性	62	32	フルタイム	設計
男性	61	36	フルタイム	プレス
男性	60	25	フルタイム	塗装の前処理



仕事内容の紹介 その①



『プレス作業』

・抜き作業

プレス機に専用の金型を取り付け、鋼料をセットしてスタートボタンを押すことで、材料に必要な穴や切り欠きを加工する作業。

・曲げ作業

プレス機に専用の金型を取り付け、鋼材を曲げる作業。

仕事内容の紹介 その②



『塗装の前処理』

- **製品のハンガー掛け**
塗装をするために製品を塗装用ハンガーへ掛ける作業。
- **製品の水切り**
製品に付いた油やゴミなどを洗浄するのだが、洗浄時の水が残っていると塗装がキレイに仕上がらないため、水切りの作業を行う。

仕事内容の紹介 その③



『型仕上』

・金型の新規製作

新製品生産時に必要とする金型を新しく設計、作成する作業。

・金型のメンテナンス

金型の部品の取り換えや切れにくくなった刃の研磨作業など。

仕事内容の紹介 その④



『倉庫作業』

▪ 製品の出荷作業

製品にエアマットを巻いたり、荷札を貼ったりといった作業。

▪ 製品の収納作業

工場で完成した製品がトラックで運ばれてくるので、トラックからパレットに製品を乗せ換え倉庫内に収納する作業。

▪ 倉庫内清掃など

倉庫内の床の清掃作業など。

健康第一（生涯現役社会）

やはりシニア世代の人材活用で、まず企業側が気にすることは健康についてだと思います。

当社で働くシニア世代の従業員を見て思うことは、皆さん本当に元気で、テキパキと仕事をされる方ばかりです。

仕事の始業時刻は8時ですが、もう6時台には会社に出社して、コーヒーを飲みながら同僚と会話をし、始業開始の8時になるまで時間を潰している方も多々います。

そのように60歳を過ぎてもとても元気な方ばかりなので、当社では生涯現役を実現するべく、再雇用の上限年齢を現在は75歳としています。



製造業にチャレンジするために

単に製造業と言ってもその種類は限りなく多く、その中からどのようにして自分に合った仕事を探すのか。

シニア世代の方がこれから新たに製造業で働くためには、製造環境や仕事内容などにある程度注目して仕事を探す必要があるのではないかと思います。

当社のような重い鋼材を扱い、夏場はとても暑く、冬場は寒いような職場で1からスタートしようと思っても体がついてはいきません。



製造業にチャレンジするために

また、それはシニア世代に限ったことではなく、普段デスクに向かって事務をしている若手社員でも、慣れない現場作業へ応援に行ったりすると、とても疲れて帰ってきます。

体への負担の少ない作業だったり、初めての方でもすぐできるライン作業など、いろいろな仕事の中から自分に合った仕事を探し製造業にチャレンジしてみてください。

自分が製造に関わったものが世の中に広まって、「人々が喜んで使ってくれている」「美味しそうに食べてくれている」姿を見ることが製造業としての醍醐味だと思います。

是非とも、その醍醐味を味わってみてください。



シニア世代へメッセージ

“歳だからこれぐらいしかできない”ではなく、シニアだからこそ、“一枚でも多く仕上げよう”という気持ちで取り組んでいます。やっぱり職場において人間関係は大切。若い従業員にも「怪我しないようにね」など、自分から声をかけます。話しかければちゃんと答えてくれますし。若い人の意見なんて自分には関係ないと思わず、若い人の意見も尊重して聞くようにしています。参考になることも色々ありますから。

Kira Kira アクティブシニア活躍推進ガイドブック掲載



自分のお孫さんと同じような年頃の若手社員とコミュニケーションを取りながら仕事を進めていくことは大変だと思います。製造現場では、そのようなコミュニケーション能力も必要な要素ではないかと思っています。

当社、勤続44年の大ベテラン
担当：プレス加工





アルプススチール株式会社 80周年記念パーティー

ご清聴ありがとうございました。

END